

## YSC グローバル・スクール 取材にあたってのお願い（ガイドライン）

この度は当スクールにご関心をお持ちいただきまして、誠にありがとうございます。

当スクールの活動、また海外にルーツを持つ子ども・若者について広く発信する機会を頂けることは大変ありがたく、できるだけ取材にご協力したく思っております。一方で、なにぶん人手が限られた中で日々運営しており、福祉的な観点に基づき当事者を尊重する方針を執っていることから、ご要望に対応できかねる場合もございます。

お互いに気持ちよく取材を進めるため、以下の点にご留意頂ければ幸いです。

### 【望ましいこと】

- 取材を受ける本人やその家族だけでなく、海外にルーツを持つ子ども・若者全般、またその家族なども、報道から強い影響を受ける可能性があります。差別や偏見を助長するステレオタイプ化を招かないよう、充分なご配慮をお願いします。
- 放映を観た（記事を読んだ）日本各地の当事者・家族・学校関係者等が、日本語習得や教科学習等について相談窓口につながるような情報を、番組（記事）内で提供して頂けましたら幸いです。
- 取材依頼の際に放映（掲載）時期の見込みを教えてください。特に、取材開始から放映まで3ヵ月以上かかる、または放映（掲載）の時期や形態のめどが立っていない等のご事情がありましたら、率直にお伝えいただくと助かります。取材開始後、放映（掲載）の見込みが変更されたときは速やかにご連絡ください。
- 当スクールの生徒へのインタビューを希望される場合、生徒の日本語力によっては通訳が必要となりますので、必ず事前にご相談ください。（当校に通う生徒たちは、日本語初心者から日常会話に支障ないレベルまで様々です。英語でインタビューを受けられる生徒はほとんどいません。中国語、ネパール語、タガログ語、スペイン語など、各国語の通訳を事前に外部から手配することになります。通訳料のご負担をお願いします）
- 当スクールの生徒へのインタビューに加え、そのご家族へのインタビューを希望される場合も同様に、通訳が必要となることがございます。また、当該生徒の自宅やプライベートな場での撮影は難しいことが多いため、そのようなご希望がある場合は、可能な限り丁寧に当該生徒やご家族とのコミュニケーションをとっていただき、信頼関係を構築した上で撮影可能かどうかを確認していただくようお願いいたします。

### 【避けていただきたいこと】

- 海外にルーツを持つ子ども・若者は日本語の習得、教科学習、家庭環境などにおいて困難を抱えることは多いですが、それだけではありません。家族の愛情に見守られ比較的安定して暮らしている者もいれば、傍からは困難に見えても前向きに対処している場合もあります。苦境だけを一面的に強調したり、美談に仕立てたりすることは控え、等身大の姿を伝えて頂きたいと存じます。
- 「取材依頼の前にあらかじめ番組（記事）のストーリーが決められており、弊団体がそれに沿って当事者を紹介する」という進め方はご遠慮ください。